

平成 27 年度第 3 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録

日 時：平成 28 年 3 月 18 日（金）10 時 00 分－ 11 時 40 分

場 所：京都大学宇治キャンパス 総合研究実験棟 講義室 3 (CB-217)

出席者（敬称略）和泉、大石（代理：小林）、中川（議長）、遠田、岡田、松澤、
長田、戸田（代理：尾花）、牧、山本、山中、塚原、酒井、竹林、橋本、小野、
川池、多々納、井口、佐々（代理：森）、岩波、辰己

オブザーバー（敬称略）：寶（所長）、廣岡（前議長）、西上、（文部科学省）：田中
（事務局）：織田

配付資料

- 1 平成 27 年度第 3 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会出席名簿
- 2 平成 27 年度第 2 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録（案）
- 3 自然災害研究協議会本部平成 27 年度活動報告/平成 28 年度活動計画 他
- 4 自然災害研究協議会規程及び申合せ
- 5 自然災害研究協議会各地区部会報告
資料 5-1 北海道地区、5-2 東北地区、5-3 関東地区、5-4 中部地区、
5-5 近畿地区、5-6 中国地区、5-7 四国地区、5-8 西部地区
- 6 平成 27 年度 自然災害研究協議会 予算執行状況
- 7 平成 28 年度京都大学防災研究所自然災害研究協議会委員名簿（案）
- 8 重点推進型共同研究及び地域防災実践型共同研究の企画提案書
- 9 自然災害研究協議会科研費（突発災害）申請ガイドライン（案）

- ・協議会開催に当たり京都大学防災研究所長・寶馨教授並びに文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災科学技術推進室 田中大和室長補佐より挨拶がなされた。
- ・橋本委員より、本協議会の出席者（代理）の確認がなされた。

議 事：

1. 前回議事録の確認（資料 2）
橋本委員より、議事録（案）の説明があり、了承された。
2. 協議会本部・平成 27 年度活動報告と平成 28 年度活動計画案（資料 3・4）
橋本委員より、資料に基づき、報告がなされた。
（平成 27 年度の主な活動）
 - ・協議会規程及び申し合わせの改訂。（規程改廃手続・国際連携担当委員の追加）
 - ・第 52 回自然災害科学総合シンポジウム開催（H27.10.6 参加者 89 名）

- ・河川災害シンポジウム開催（H28.3.14 土木学会水工学委員会との共催）
- ・人材データベースは、現在、外部公開不可の状態、システム再構築の必要あり。
- ・SAIGAI データベースのアクセス状況（H24以降、アクセス件数は多数あり）。
- ・国際展開調査を念頭に置いた和文及び英文のパンフレットの作成。
- ・世界防災研究所連合との連携及び世界防災研究所サミット。（多々納委員）
- ・突発災害調査：ネパール地震、口永良部噴火、及び関東・東北豪雨災害
- ・防災研究所共同利用・共同研究拠点重点推進共同研究による調査
- ・科研費（突発災害）申請ガイドラインの制定（協議の結果、18日本協議会で確定）
（平成28年度の主な活動計画）
- ・第53回自然災害科学総合シンポジウムの開催。
- ・データベースの充実、突発災害調査の実施、国際展開調査。

3. 各地区部会・平成27年度活動報告（資料5）

各地区部会から活動報告がなされた。主な報告項目は以下のとおりである。

- 北海道地区：幹事会（年2回）開催、地区総会開催、自然災害科学資料センター報告第29号冊子体印刷発行・WEB公開、地区フォーラム開催、特別講演会開催、地区部会HP改訂。
- 東北地区：東北地域災害研究集会および東北地区部総会開催、公開シンポジウム開催、研究論文集「東北地域災害科学研究」第52巻発行等。
- 関東地区：彩の国市民科学オープンフォーラム開催、科研費「平成27年度特別研究促進費」（突発災害）の調整協力。
- 中部地区：ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2015金賞（教育機関部門）受賞記念シンポジウム開催、減災連携シンポジウム開催等。
- 近畿地区：第200回神戸大学都市安全研究センター・オープンゼミナール共催、災害メモリアルアクション神戸「神戸のコトバ」共催、幹事会（年2回）開催。
- 中国地区：登録部会名簿の更新、HPの管理・充実、オープンフォーラム共催、地区部会研究発表会、自然災害研究協議会中国地区部会 研究論文集（第2号（52項））の発行、文科省「地域防災対策支援研究プロジェクト」との連携、H28科研費（研究成果公開促進費（学術図書））に申請。
- 関西地区：東北関東豪雨災害調査、自然災害フォーラム共催、南海地震四国地域学術シンポジウム共催、四国災害アーカイブ事業、九州・中国・四国・地域国立大学防災情報交換会への参加、四国地区部会の開催。
- 西部地区：第1回西日本災害・防犯危機管理展「SAFETEC2015」ブース出展、地区部会研究発表会開催、西部敷く部会報（第40号）の発行及びデータ化。

4. 平成 27 年度決算（資料 6）

橋本委員より、資料に基づき、平成 27 年度予算執行状況の報告があり年度中に全額執行の予定である旨の説明がなされた。

5. 平成 28 年度の委員会構成（資料 7）

橋本委員より、資料に基づき、平成 28 年度自然災害研究協議会委員について説明がなされた。協議の結果、提案のとおり了承された。その後、今年度で任期を終えられる各委員よりご挨拶頂いた。

6. 重点推進型共同研究・地域防災実践型共同研究採択について（資料 8）

橋本委員より、共同研究企画提案書 2 件と地域防災実践型共同研究 1 件が申請し採択された旨の報告がなされた。

7. 自然災害研究協議会科研費（突発災害）申請ガイドライン（資料 9）

竹林委員より、資料に基づき説明がなされ、協議の結果、申請ガイドラインが承認された。

8. 第 53 回自然災害科学総合シンポジウムについて

橋本委員より、資料 3-1 の活動計画に基づき、説明がなされ、協議の結果、開催場所の調整が整えば、シンポジウムを平成 28 年 9 月 23 日（金）に静岡市内でオープンフォーラムと合同開催することになった。

9. 今後の予定（平成 28 年度第 1 回自然災害研究協議会開催について）

橋本委員より、第 1 回協議会は、平成 28 年 4 月 20 日 15 時～京都大学宇治地区研究所本館 S 棟 5 階 防災研究所大会議室(S-519D)で開催される旨の説明がなされた。

配付冊子等： 自然災害研究協議会パンフレット（日本語版・英語版）
平成 27 年度河川災害に関するシンポジウム冊子
DPRI Newsletter No78, 79